

平成29年度 大和川水防・大阪府地域防災総合演習

防災技術を次世代へ、的確な情報を住民へ ～地域をまもれ!みんなの防災力で～



演習プログラム

9:00~ 開会式

9:20~ 水防訓練

- 想定される最大規模の洪水による災害の発生を想定し、水防団をはじめとした水防関係の各機関がさまざまな水防工法を駆使し、災害防止に努めた実践的な訓練を行います。

- ・水防活動訓練

洗掘対策工：張布工
(堤防が壊れるのを防ぐ工法)

漏水対策工：月の輪工
釜段工
(堤防から噴き出した水を安全に排水する工法)

越水対策工：積土のう工
改良積土のう工
(堤防から川の水が溢れるのを防ぐ工法)

など



- ・避難広報訓練

- ・住民による避難訓練

- ・炊き出し訓練

10:35~ はん濫発生 (大和川右岸 藤井寺市川北1丁目付近)



- ・緊急排水訓練 (排水ポンプ車による緊急排水)
- ・応急対策訓練 (大型土のう設置による対策工)
- ・被災状況調査 (ヘリコプター等の出動)

9:20
~
13:00

展示・体験コーナー

展示・体験コーナーで、
楽しく体験・学習し、
災害に対する知識を学ぼう!!



大和川博士の防災講座



11:00~ 救出・救護訓練

- 消防・警察・自衛隊などの機関が連携し、ヘリコプターや専用機器を駆使し、数々の救助訓練や緊急搬送訓練を行います。

- 消防・医療機関により、救助された負傷者のトリアージや応急救護訓練も行います。

- ・水没建物・車両からの救助訓練
- ・土砂埋没建物・車両からの救助訓練
- ・負傷者トリアージ（治療の優先度の決定）
- ・応急救護訓練
- ・傷病者救急搬送訓練（救急車、ドクターヘリの出動）



11:45~ 閉会式

12:00~ 演習終了

住民参加による 地域防災力の強化・防災意識の向上

- 大和川による水害を想定し、演習会場周辺の住民の方々による避難訓練を行います。

- 住民、企業、大学生などに水防の基本である土のう作り、積土のう工の製作体験を行います。

